

A④ 日本のURAコミュニティへの貢献

本補助事業による研究力強化の取組の進捗状況、成果等の情報発信や情報提供・提言等を行うことにより、日本のURAコミュニティの発展に貢献する。

1) ホームページやメールマガジン等による情報発信

URAならではの視点での情報発信により、研究推進・支援等に関する専門知識や技能の共有を図る。またURA(特に大阪大学URA)に関する理解促進を図る。



2) 研究力強化に関する情報提供や提言

URAの団体であるリサーチ・アドミニストレーター協議会の運営や年次大会における事例紹介、研究大学コンソーシアムにおける情報提供・提言等により、URAコミュニティの発展に貢献する。



研究大学コンソーシアムシンポジウム（第1回）における
八木康史理事・副学長による事例紹介

リサーチ・アドミニストレーター協議会（第3回年次大会）における
大阪大学企画のセッション

主な活動例

- リサーチ・アドミニストレーター協議会の運営支援、年次大会におけるセッション企画や事例紹介
- 研究大学コンソーシアムシンポジウムにおける事例紹介
- 海外URA組織の年次大会におけるセッション企画や事例紹介